

令和
6年度版
小学校

道徳

編集の趣旨と特色

きみが
いちばん
ひかるとき



光村図書

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

内容解説資料

もやもや？

わくわく！

学びを楽しむ教科書

あたりまえだと思っていたことを問い直す。
 わかっているけどできない自分に向き合う。
 一つ答えが出たら、また次の問いが生まれる。
 そんな道徳の授業を、子どもたちと先生が
 いっしょになって作っていきけるように。
 教科書にできることは何かを考えました。



光村図書が大切にしたい、 三つのこと+α

光村の道徳では、子どもたちのわくわく、
ときにはもやもやする心を大切に、
みんなで考えることはおもしろいと感じられるよう、
次の三つを大切にしました。



1 道徳の学びを、つなげる

令和の学びを支えるためのキーワード

一時間の学びが次の一時間につながるように、
また、学んだことが自分のこれからにつながるように、
構成を工夫しました。
新任の先生にも、道徳の授業展開が
イメージしやすくなっています。

- ・カリキュラム
マネジメント
- ・ユニット構成
- ・現代的な課題
- ・いじめ問題
- ・情報モラル
- ・環境
- ・共生

2 道徳の学びの、土台を作る

14

道徳では、何について考えるのか、
どんなふうに学ぶのかを示しました。
考えを深めるために欠かせない
対話の力も大切にしています。

- ・主体的・対話的で深い学び
- ・多面的・多角的な見方や考え方
- ・評価
- ・問題解決的な学習

3 道徳の学びを、もっと豊かに

26

考えることを楽しめるような手立てや、
児童の気づきを大切にする工夫を盛り込みました。

- ・体験的な学習
- ・家庭との連携
- ・思考ツール
- ・生命の尊さ

光村図書の
配慮・
サポート

誰もが楽しく、 安心して学べるように

30

みんなできいっしょに考え、話し合うことができるよう、
また、安心して学習に臨むことができるよう、
さまざまな配慮をしています。

- ・一人一台端末への対応
- ・個別最適な学び、
協働的な学び
- ・特別支援教育
- ・外国人児童への配慮
- ・人権、多様性
- ・ジェンダー
- ・防災
- ・感染症対策

一年間の学びの構成

児童の一年間の生活と成長に寄り添うように、
学びを構成しています。
折にふれ、学んだことを日常生活や
次の道徳の学びに生かせるように工夫しました。

1年間の学びを見通すオリ
エンテーションのページを
設けました。→p.14-15

道徳での学び方を意識づ
けるページを設けました。
→p.18-19

考えを深めていくために大
切な、対話の力を養う工
夫をしました。→p.20-21

「いじめ問題」「情報モラル」等の現代的
な課題には、**ユニット**で取り組みます。
→p.12-13

4年 目次	
自分をはさむって？ 35 朝がくると 176 34 神戸のふつこくは、ぼくらの手で 172 33 ブラッドレーのせい求書 168 32 おじいちゃんの手紙 162 31 わたしの大切なもの 158 30 空からの目線 154 29 梨の美——アンリ＝ファール 150 28 花さき山 142	人や社会に目を向けるって？ 27 コラム 見えないしょうがい気につくこと 140 26 思いやりのかたち 136 25 ちよつと待つてよ 133 24 年賀状に書いたため——奥原希望 128 23 生き物と機械 124 22 泣いた赤おに 116 21 雨のバスでいりゆう所て 112 20 スーパーモンスターカード 108 19 琵琶湖のごみ拾い 103 18 祭りだいこ 99 17 わたしたちの校歌 98 16 決めつけてないかな 96 15 なんだろう なんだろう 93 14 学びのじゅんぴ 89 13 祭りのじゅんぴ 88
たがいにみとめ合うって？ 16 コラム インターネット上のやり取り 86 15 つまらなかつた 82 14 なみえさんへ 77 13 「まあ、いいか。」 72 12 「考える」「じゅんぴたいそう」 68 11 みんな同じだった 66 10 このままにしていたら 64 9 「こみやしげんについて考えよう」 61 8 コラム いじめを見つけたら 56 7 生きていくしるし 50 6 いのちをつなぐ岬 49 5 このままにしていたら 45 4 学級会での出来事 40 3 心のシーソー 36 2 みんな、待っているよ 34 1 心を通わそう 相手のことを思いやって声をかけてみよう 30 0 絵はがきと切手 24 「正直」五十分 20 「思いやり」って 15 「土曜日の学校」 10 「目覚まし時計」 4	この本で使われている印 ● 道徳で考えること ● 考えよう・話し合おう ● 話を読んで、考えた問い ● 話を読んで、特に大事に考えたい問い ● 他の学習や生活の中で考えてほしいこと ● つなげよう ● 学習の助けとなる資料 ● 読み取るときには、先生や家の人といっしょに使うようにしよう。 ● 持続可能な開発目標（SDGs）との関わり ● 他の教科や特別活動などとの関わり ● 国・社・理・音・図・体・科 ● 家の人といっしょに考えてほしいこと ● 話とコラムをあわせて学習するまとまり

先生方・保護者の方へ 写真・イラストに登場する児童は、必ずしもマスクをしていませんが、感染症の流行に応じてご配慮ください。 3	先生方・保護者の方へ この教科書が目ざした4年生の姿…… 184	先生方・保護者の方へ 日本の道徳箱 日本に伝わる「祭り」…… 182 180	考えるヒント 道徳で使う言葉 えんじて考えよう こんな活動で 考えることもできるよ 図を使って考えよう 感じよう 付録 55
--	---	--	---

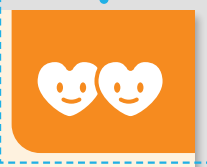
自分の学びを記録し、振り返るページを設けました。→p.16-17

考えを広げ深める具体的な手立てを示しました。→p.26-27

一時間の学びの構成

授業の展開をイメージできるよう、
教材は、段階を追った構成としました。
児童が、一時間の見通しをもって学ぶことができます。

A～Dの視点を、区別
がつきやすい形と色で示
しました。→ p.35



6 絵はがきと切手

友だちのまわがいに気づいたとき、
どうしているかな。



おんせい
しりょう

30



読みやすい
書体

「ゆうびんです。」
という声が、げんかんの方から聞こえてきまし
た。配達員が、ゆうびん受けに入れようとして
いたゆうびん物を、ちょうど学校から帰ってき
た兄に手わたしているところでした。
「料金不足ですが、受け取りますか。」
「はい。後で不足分をはらえばいいんです
よね。」
ゆうびん物を受け取った兄は、それをひろ子
にわたしながら、



内容項目を、番号と児童
にもわかる平易な言葉で
示しました。→p.14-15

児童の学びをサポートする
QRコードコンテンツをご
用意しました。→p.30-32

キャラクター・こころ
んが、児童の日常と
教材をつなぎます。



軽くて
環境に
配慮した
紙



「ひろ子あてだぞ。料金不足なんて失礼だな。こんなに
大きいはがきは定形外ゆうびん物といって、余分に切
手をはらなければいけないんだ。その子は、ふつうの
はがきと同じに考えて出したんじゃないかな。教えて
あげたほうがいいよ。」
と言いました。
それは、転校していった正子から来たもので、ふつう
のはがきではなく、大きな絵はがきでした。そこには、
大きな山と美しいけしきが写っていました。
ひろ子と正子は、一年生のときからの大の仲よしです。
あて名の下には、次のように書いてありました。
「ひろ子さん、お元気ですか。わたしはこのあいだ、た
てしな高原に行ってきました。そのけしきがとても
美しかったので、お送りします。今度の夏休みには、

*たてしな高原 長野県中部にある高原。

31



机の上で
収まりのよい
B5変型判

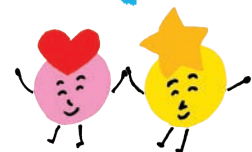
4年「6 絵はがきと切手」p.30-33

授業の展開がイメージできるてびき

3ステップは、

- ①話し合いの土台に乗る
- ②話し合って深める
- ③自分に問い返す

ということだね！ みんなで主体的に話し合えるね！



つなげよう

キャラクター・きらりんが、児童が考えたことを、日常生活やこれまでの学び、他教科・領域とつなげます。時折登場する新キャラクター・もやもやんは、主に「自分の在り方」について投げかけます。

考えよう・話し合おう

テーマ

教材を通して何について考えるのかがわかるよう、学びのテーマを太字で示しました。

問い

段階的に考えが深まっていくよう、3ステップで問いを構造化しました。

- ① 道徳的な課題を明らかにする問い
- ② 道徳的価値についての理解や自覚を深める問い
- ③ 自分に引きつける・テーマ的に考える問い

特に大切に考えてほしい問いには、「●」を付けました。

考えたことを問い直す

「わかっているけど、できない」「それって、きれいごとじゃない？」

新キャラクター・もやもやんは、ちょっともやもやするような本音を投げかけ、人間理解へとつなげます。

うそをつくのはいけないと分かっているのに、人はなぜ、うそをついてしまうときがあるのかな。

つなげよう



5年「29 千羽づる」p.154-159

「だれにたいしても 同じように」って分かっているのに、できなくなるのは、どんなときかな。

つなげよう



2年「15 およげないりすさん」p.68-71

著作者を明示しました。自他の権利を守ることについての意識を培います。→p.36-37

辺見兵衛作 ◆ アンヴェイル 奈宝子 絵



考えているうちに、正子とすごしてきたこれまでのことが、なつかしく思い出されました。「やっぱり知らせよう。正子さんなら、きっと分かってくれる。」
そうつぶやくと、ひろ子は手紙を書き始めました。

つなげよう

君が考えた「友だちとのよりよい関係」に、近づいていけるといいね。



33

考えよう・話し合おう

友だちとのよりよい関係とは、どういうものでしょう。



- 母と兄の意見を聞いたひろ子がまよってしまったのは、どうしてでしょう。
- ひろ子が、「やっぱり知らせよう。」と思ったのは、どんな考えからでしょう。
- 友だちとよりよい関係をきずくために大切なのは、どんなことでしょう。

180ページ「学びの道具箱」を見よう

関連する教科を示すマークを付けました。

また、持続可能な開発目標 (SDGs) に関連する教材にもマークを付け、児童が意識できるようにしました。→p.12-13

4年「6 絵はがきと切手」p.30-33

SDGs

現代的な課題と向き合う

「いじめ問題」「情報モラル」「環境」「共生」の四つのテーマについて、教材＋コラムで構成した「ユニット」を設置しました。

よびかけ

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

教材 1

「8 心のシーソー」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

「9 学級会での出来事」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

4年「8 心のシーソー」 p.40-44

教材 2

「9 学級会での出来事」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

「8 心のシーソー」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

4年「9 学級会での出来事」 p.45-48

コラム

「いじめを見つけたら」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

「いじめを見つけたら」

友だち「一人一人」を大切にすることは、どういうことでしょうか。
 「8 心のシーソー」と「9 学級会での出来事」を通して、考えてみましょう。

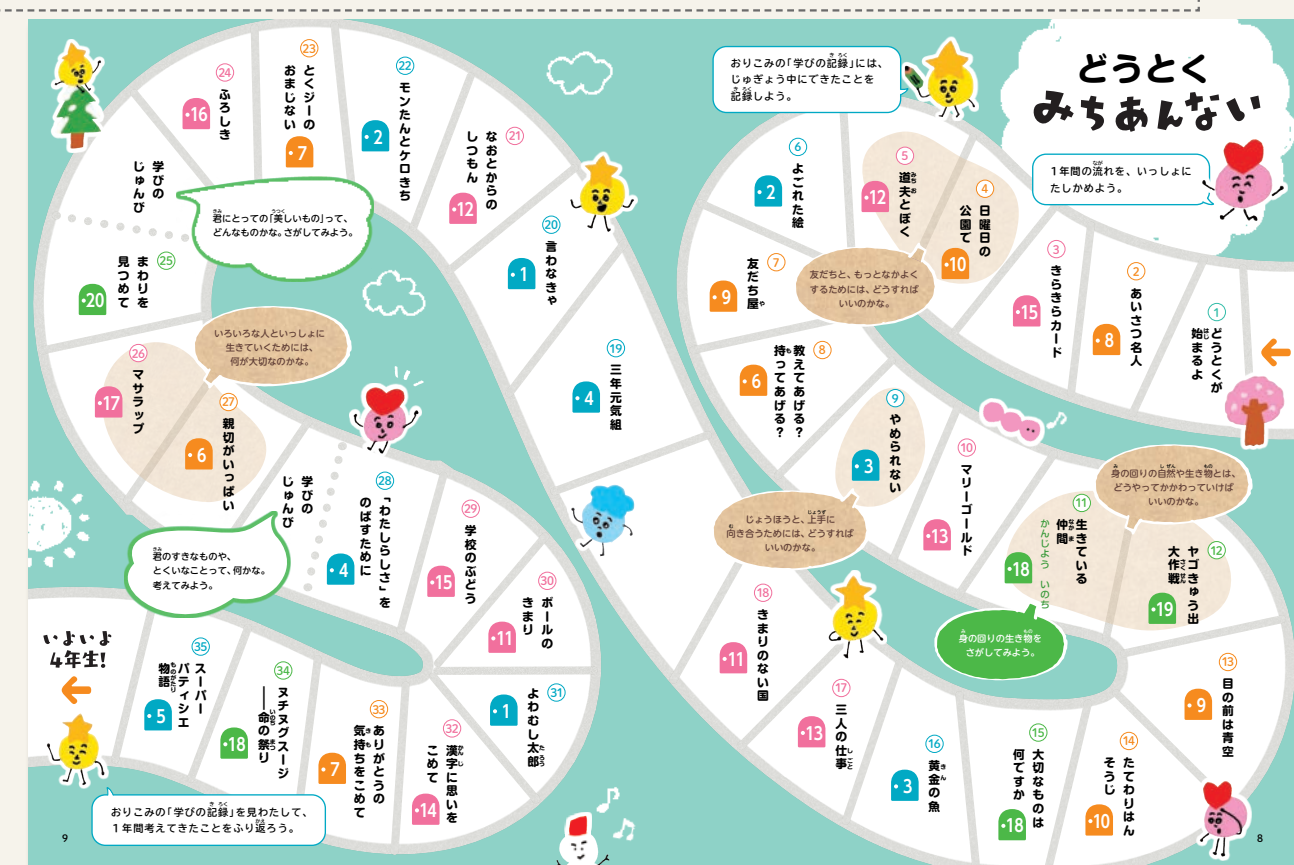
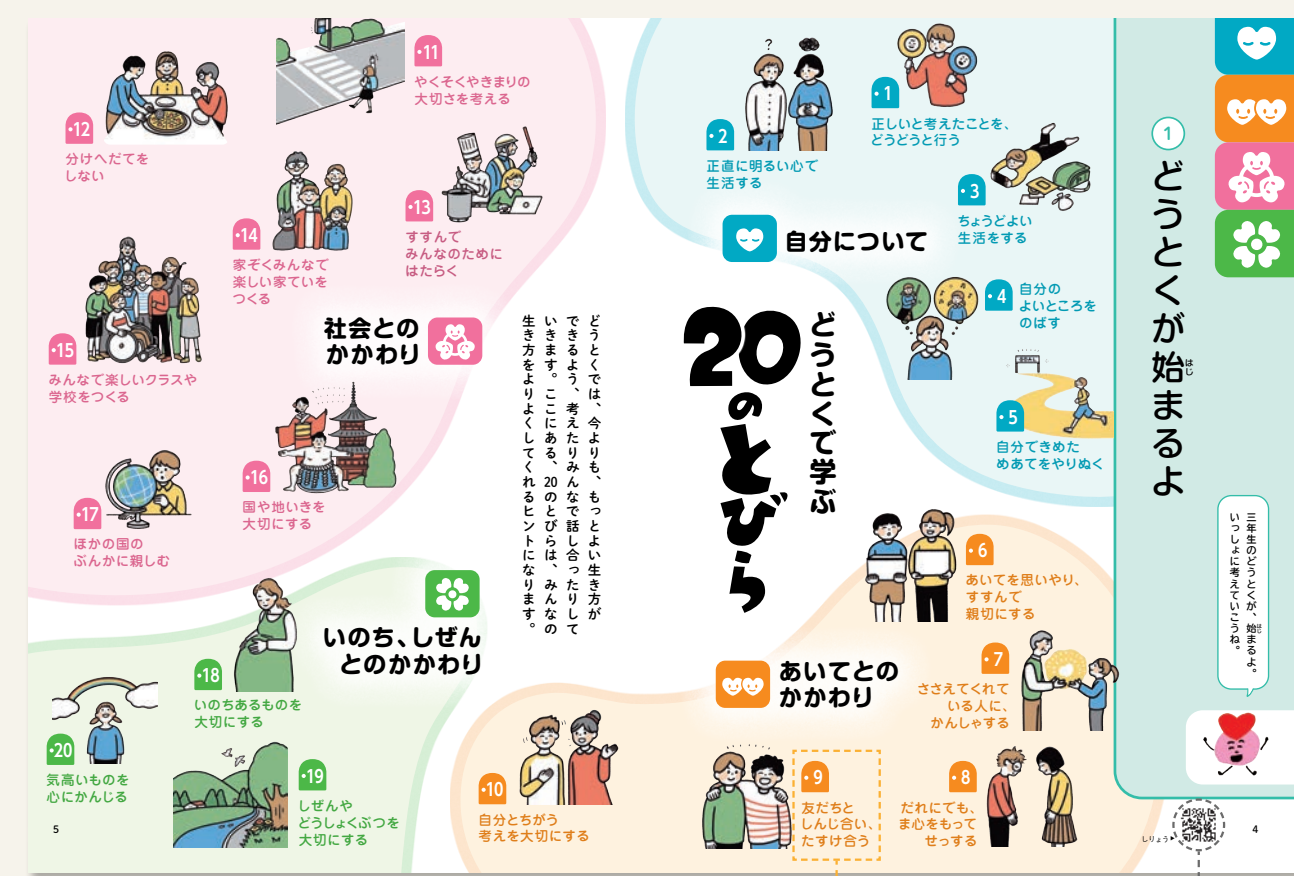
4年「コラム いじめを見つけたら」 p.49

6 年	5 年	4 年	3 年		2 年	1 年	
7 泣き虫 8 この胸の痛みを	8 みんな、おかしいよ! 9 ドッジボール対決	8 心のシーソー 9 学級会での出来事	4 日曜日の公園で 5 道夫とぼく		13 クラスの大へんしん 14 やめなさいよ	15 やさしい ひと、みつけた 16 あしたは えんそく	いじめ問題
コラム 「隣の人」として寄りそう	コラム おたがいを大切にしよう	コラム いじめを見つけたら	コラム 友だちとのかかわりについて考えよう		コラム いやな気もちかも しれないよ	コラム こんな こと、して ない?	
14 気に入らなかった写真	15 あいさつって	16 つまらなかった	9 やめられない		6 角がついた かいじゅう	29 みんなで つかうものや ばしょ	情報モラル
コラム インターネット上の権利	コラム インターネットの特性とマナー	コラム インターネット上のやり取り	コラム インターネットにむちゅう		コラム どうして 声をかけるのかな	コラム いろいろな やくそくや きまり	
11 クジラとプラスチック 12 命の旅	11 一ふみ十年 12 宇宙から見えたもの	11 いのちをつなぐ岬 12 このままにしていたら	11 生きている仲間 12 ヤゴきゅう出大作戦		持続可能な開発目標 (SDGs) につながるテーマもあるね!		環境
コラム よりよい世界をみざして	コラム 「地球温暖化」を知ろう	コラム ごみやしげんについて考えよう	コラム 里山を守ろう				
26 エルトールル号 —— 友好の始まり 27 私には夢がある	26 ブランコ乗りとピエロ 27 だれもが幸せになれる社会を	26 ちょっと待ってよ 27 思いやりのかたち	26 マサラップ 27 親切がいっぱい				共生
コラム 世界の人々と助け合って	コラム 子どもの権利条約	コラム 見えないしょうがい気づくこと	コラム くらしの中のユニバーサルデザイン				

「道徳って、何を学ぶ教科なの?」に答えるため、
わかりやすい言葉とイラストで、その学年で考える内容項目を示しました。
1年間の学びを楽しく確かめ、見通しをもてるようなページです。



3年「7 友だち屋」p.34-43



3年「1 どうとくが始まるよ」p.4-9

何を学ぶのかを押さえる

児童の学びたいという意欲を高め、
これからの学習を楽しむにできるように。
道徳の学びの全体像、そして
一年間の学びの全体像を見通すことができます。

「学び方」を学ぶ

児童がより主体的に道徳の学びに取り組めるよう、教材への向き合い方のヒントを示しました。

道徳の「入門期」

「道徳」という言葉に初めて出会う1年生が、道徳ではどんなことを学ぶのかを視覚的にイメージできるよう工夫しました。第1～5教材を入門期とし、自分の考えを表すことや、友達の話を聞くことに意識を向けられるようにしました。



1年「1 がっこう だいすき」p.6-7

1年「どうとくが はじまるよ」p.4-5

特設ページにまとめた話し合いのポイントを、第1～5教材で一つずつ確かめていきます。

三つの対話を意識する

第2教材では、教材に沿って、道徳の学び方を押さえていきます。「教材」との対話、「自分」との対話、「友達」との対話を意識することで、教材に描かれた出来事を自分のこととして捉えられるようにしました。

② あいさつ名人

考えよう、話し合おう

本当の「あいさつ名人」になるには、どんなことが大切でしょう。

●「ぼく」は、どうして「あいさつ名人」とよばれているのでしょうか。

●「ぼく」は、どうして「あいさつ名人」だと思っただけで、本当の「あいさつ名人」ではないのか、あなたは、どんなことを大切にしたいと思いますか。

「おはあちゃん、うれしそうにわらった。たしかに、おはあちゃん少し足を引かずしていた。せいやくんが、おはあちゃんのことをじっと見ていたわけが分かった。ぼくは、おはあちゃんの顔しか見ていなかった。せいやくんはおはあちゃんに、「お大事にしてください」と言った。せいやくんこそ、本当の「あいさつ名人」だと、ぼくは思った。

「ぼくは、「あいさつ名人」とよばれている。おはようございます。」「こんにちは。」「ほんのちよっと、勇気がいるけど、ほんのちよっと、むねがどきどきするけど、ぼくは、いつも大きな声であいさつをする。同じクラスのせいやくんは、「とおるくんはいいな。大きな声であいさつができて。ぼくは、あいさつが苦手なんだ。」

「おはあちゃん、うれしそうにわらった。たしかに、おはあちゃん少し足を引かずしていた。せいやくんが、おはあちゃんのことをじっと見ていたわけが分かった。ぼくは、おはあちゃんの顔しか見ていなかった。せいやくんはおはあちゃんに、「お大事にしてください」と言った。せいやくんこそ、本当の「あいさつ名人」だと、ぼくは思った。

学んだことをつなげる

よりよい生き方について考える

話し合ったり、書いたりするときは

- 自分、これまで、どうだったかな。
- 友だちと自分の考えは、どんなところが同じで、どんなところがちがうのかな。
- 今日考えたことは、かんたんにできるかな。
- 自分、これから、どうしたいかな。

考えたいことに気づく

自分だったら、こんなとき、何を言えるかな。

考えたいことに気づく

読むときには

- いいなと思うところは？
- どうしてかな、問題だなと思うところは？
- 自分とくらべて、気がつくことは？

どうとくの学び方

いつも自分と向きあえたら考えよう。

友達との対話

自分との対話

教材との対話

題材を、バランスよく

六年間で、児童が、広い視野でさまざまな話題に触れられるよう、題材・形式共に多種多様な教材を掲載しています。

親しまれている定番教材

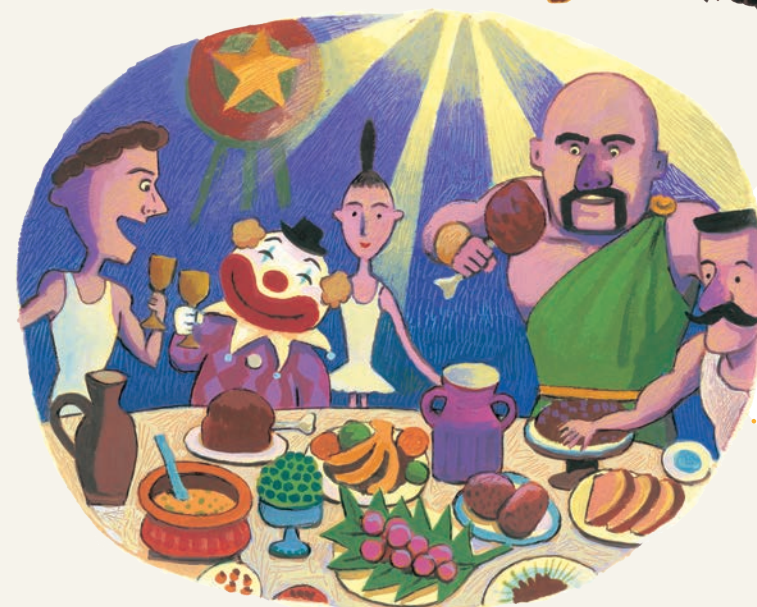
広く実践が積み重ねられてきた定番教材を、新版教科書でも多数取り上げました。



1年
「27 はしのうえのおおかみ」
P. 94-99



3年
「7 友だち屋」
P. 34-43



5年
「26 ブランコ乗りとピエロ」
P. 133-139

\\ 定番教材が、こんなに! //

1年	8 かぼちゃの つる / 10 きんの おの / 17 ぼんたと かんた / 21 おふろそうじ / 22 二わの ことり / 23 ひしゃくぼし / 27 はしの うえの おおかみ
2年	15 およげないりすさん / 16 お月さまとコロ / 17 黄色いベンチ / 23 くりの み
3年	7 友だち屋 / 16 黄金の魚 / 24 ふろしき / 31 よわむし太郎 / 34 ヌチヌグスージ—— 命の祭り
4年	2 目覚まし時計 / 5「正直」五十円分 / 6 絵はがきと切手 / 22 雨のバスでいりゅう所で / 23 泣いた赤おに / 28 花さき山 / 29 梨の実—— アンリ = ファーブル / 33 ブラッドレーのせい求書
5年	4 流行おくれ / 11 一ふみ十年 / 16 友のしょうぞう画 / 26 ブランコ乗りとピエロ / 28 うばわれた自由 / 30 お客さま
6年	9 ロレンゾの友達 / 15 手品師 / 22 最後のおくり物 / 25 小川笠船

\\ 定番教材をブラッシュアップ //

教材に描かれている道徳的価値を損なわず、かつ、児童の読みの負担を軽減できるよう、文章を見直しています。

原典

（正子さんは、ほかの人にも、この大きすぎる絵葉書を二〇円で送るかもしれない。）と考えたひろ子は、手紙のさいごに、百円切手をはらなければならぬことを書き添えてあげようと思いました。（正子さん、きつとわかってくれる。）
そう思うと、急に気持ちがすっきりして、ひろ子は手紙を書き始めました。

ヒントとなりすぎる部分を削除したり、表現を変えたりして、「正解」を求めるような授業にならないよう工夫しました。



考えているうちに、正子とすこしてきたこれまでのことが、なつかしく思い出されました。「やっぱり知らせよう。正子さんなら、きつと分かってくれる。」
そうつぶやくと、ひろ子は手紙を書き始めました。

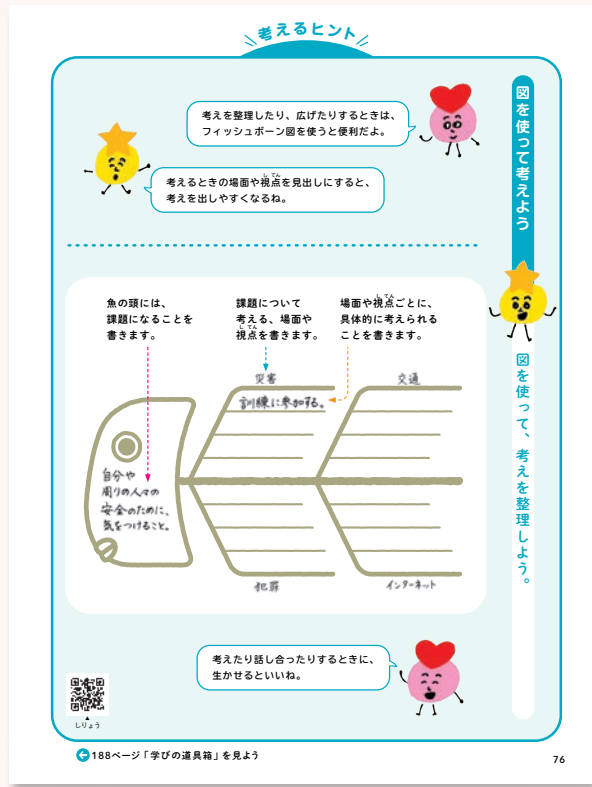
動いて、書いて、話して

図を使って考えを整理する

3～6年では、教材の特性や発達の段階に応じて、思考ツールの活用を提案しています。自分の考えを広げたり、整理したりすることができます。

【 図を使って考えよう 】

- 3年 p.97(表)
- 4年 p.107 (くらげチャート)
- 6年 p.194 (ピラミッドチャート)



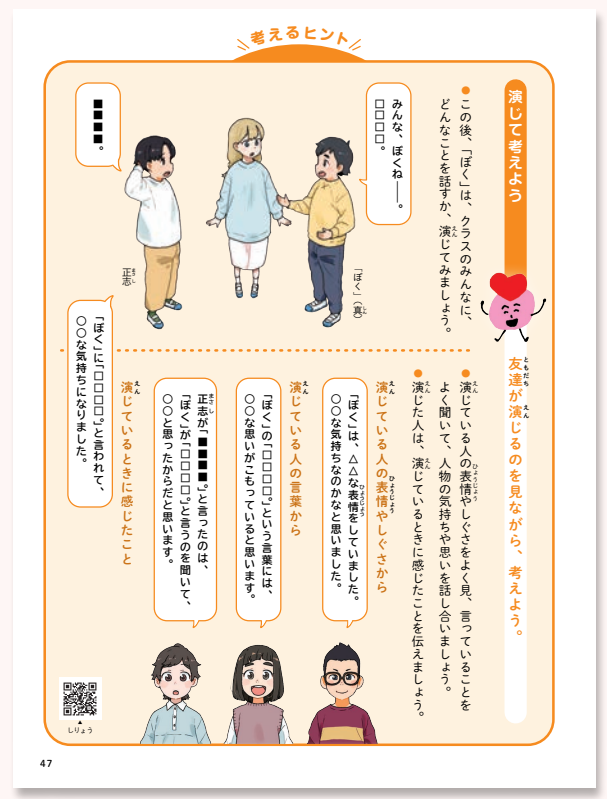
5年「考えるヒント 図を使って考えよう」p.76

登場人物になりきって

役割演技の手順を丁寧に示しました。演じる側だけでなく、見ている側がどんなふうに活動に参加すればよいのかも、具体的に示しています。

【 演じて考えよう 】

- 1年 p.80
- 2年 p.72
- 3年 p.47
- 4年 p.29
- 6年 p.51



5年「考えるヒント 演じて考えよう」p.47

教材に応じた活動のアイデア

一人一人から考えを引き出し、みんなで深めていくためのちょっとしたアイデアを、てびきとつなげて明示しました。

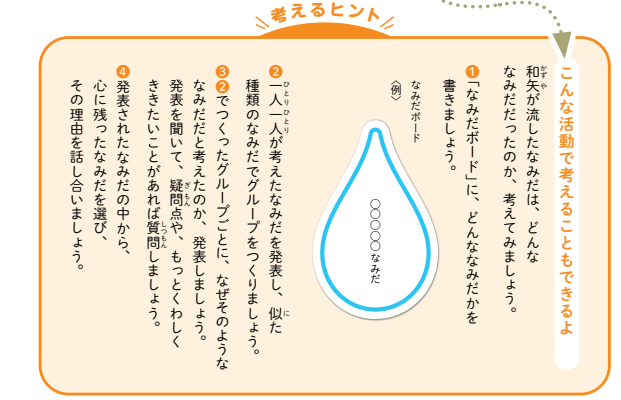
【 他にも // こんな活動で考えることもできるよ 】

- 2年 p.57 / p.91
- 3年 p.81 / p.103
- 4年 p.48 / p.81
- 5年 p.139
- 6年 p.86 / p.109

考えるヒント



5年「考えるヒント 道徳で使う言葉」p.32



5年「16 友のしょうぞう画」p.86-90

話し合いを活発にする言葉

話し合いで役立つ言葉や話型を示したページです。自分の考えを伝え、相手の考えを受け止める姿勢を大切にしました。

【 他にも // 道徳で使う言葉 】

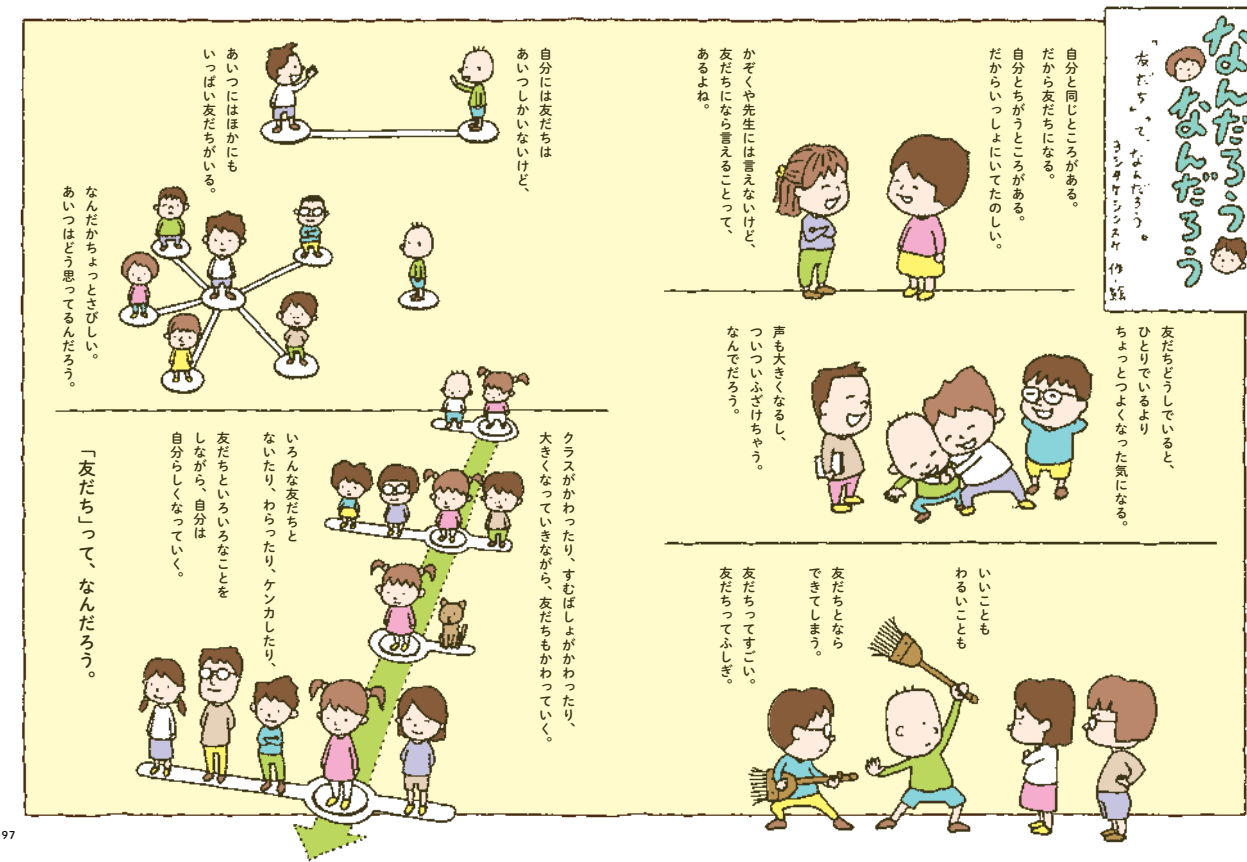
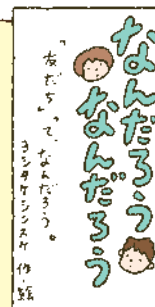
- 1年 p.37(自分の考えを伝える言い方)
- 2年 p.98(気持ちを表す言葉)
- 3年 p.48(考えを詳しく伝え合う言い方)
- 4年 p.19(人物の性格や人柄を表す言葉)
- 6年 p.137(考えの変化を伝える言い方)

児童の考えや気づきを大切に

児童の素直な感性を大切に、
また、考えたことが生活に根付くように、
さまざまなページやマークで、
意識づけをはかりました。

自由に 考えていい

現行版に引き続き、各学年に、絵本作家のヨシタケシンスケさんによる書きおろし「なんだろう なんだろう」を掲載しています。大人でも悩んでしまう哲学的な問いについて、楽しみながら考えることができます。



他にも

- 1年 p.58-59
「『がっこう』って、なんだろう。」
- 2年 p.86-87
「『じぶんらしい』『たのしい』って、なんだろう。」
- 3年 p.98-99
「『うそ』って、なんだろう。」
- 5年 p.94-95
「『生きる』『しあわせ』って、なんだろう。」
- 6年 p.116-117
「『自分』って、なんだろう。」

4年
「なんだろう なんだろう
『友だち』って、なんだろう。」
p.96-97



2年「コラム どうして 声をかけるのかな」p.28-29

考えたことを 家庭でも

「情報モラル」のような、保護者といっしょに考えることで、学んだことが児童に定着していく事柄には、家庭との連携マークをつけています。



1年「13 いきて いるって」p.42-44



体感して結びつける

各学年に1か所、「生命の尊さ」の教材後に「感じよう いのち」を設けました。コロナ禍により実体験が少なくなったといわれる子どもたち。体験を通して、実感を伴って生命に対する考えを深められるようにしました。感染状況に応じて活用できるよう、配当時間はありません。

他にも

- 2年 p.110 (触感を教え合う)
- 3年 p.64 (生きている仲間を探す)
- 4年 p.55 (お腹の中の小さな命を考える)
- 5年 p.100 (生き物年表を作る)
- 6年 p.147 (生命力を表現する)

他にも

情報モラル

- 1年「いろいろな やくそくや きまり」p.108
- 3年「インターネットにむちゅう」p.54-55
- 4年「インターネット上のやり取り」p.86-87
- 5年「インターネットの特性とマナー」p.84-85
- 6年「インターネット上の権利」p.92-93

心を通わそう

- 1年「ともだちと なかよく すごそう」p.28-29
- 2年「友だちと なかよくなるために 自分のことを つたえよう」p.34-35
- 3年「『ぼかぼか言葉』をかけてなかよくなろう」p.32-33
- 4年「相手のことを思いやって声をかけてみよう」p.34-35



4年「30 空からの目線」p.154-157



多面的・多角的に考える
きっかけになるよう、
全国の子どもたちが
見つけた「美しいもの」を
紹介しているよ。



4年
「30 空からの目線」
では、教材に登場する
小澤諒祐さんが撮影した
動画や、本人からの
メッセージが見られるよ。
授業の導入として
活用できるね！



QRコードコンテンツの充実

教科書紙面を飛び出し、授業や家庭学習で、さらに学びを広げ、
深めることのできるQRコードコンテンツをご用意しました。
教科書紙面のQRコードから、教材に関連した資料、動画、
朗読などのコンテンツにアクセスすることができます。



こちらからご覧いただけます。(4年)



5年「34 今、自分がいいと思うもの」
切子作家・小川郁子

教材で
取り上げた人物の
インタビュー動画や、
第一線で活躍する
声優陣による朗読を、
多数収録！

光村図書の
配慮・
サポート

誰もが楽しく、
安心して
学べるように

さまざまな子どもたちがいる教室で、
誰もが楽しく学びを広げられる。
誰もが安心して授業に参加できる。
そんな教科書を目指しました。

学習者用デジタル教科書で、できること

児童一人一人が、自分の特性に合った「教科書」として活用できるよう、さまざまな機能を搭載しています。

ウェブ体験版は、
こちらからご覧いただけます。



*タブレット端末で読み取ってください。
スマートフォンでは、機種によって
ご利用いただけないコンテンツがあります。

機械音声による読み上げ

紙面の文字を機械音声で読み上げることができます。ハイライト表示されるので、どこを読んでいるのか、わかりやすくなります。

書き込んだり、消したりが簡単に

紙面への書き込みや、書き込みを消すことが簡単にできます。気になったところにマークを付けて、友達と話し合うこともできます。



紙面の背景や、文字色の変更

紙面の背景色、文字色を、その子が見やすい色に変更できます。画面の明るさも調整できます。

漢字に振り仮名を表示

全ての漢字に振り仮名を付けることができます。読みの力に不安のある児童も、自信をもって話し合いに参加できます。

学校生活をサポートするために

誰もが安心、安全に学校生活を送ることができるよう、教科を横断して知っておいてほしい情報を、QRコードコンテンツにまとめました。児童には難しい事柄でも、シンプルな言葉と構成で示しています。



こちらから
ご覧いただけます。

感染症対策 //



\\ タブレットなどを使うときは //

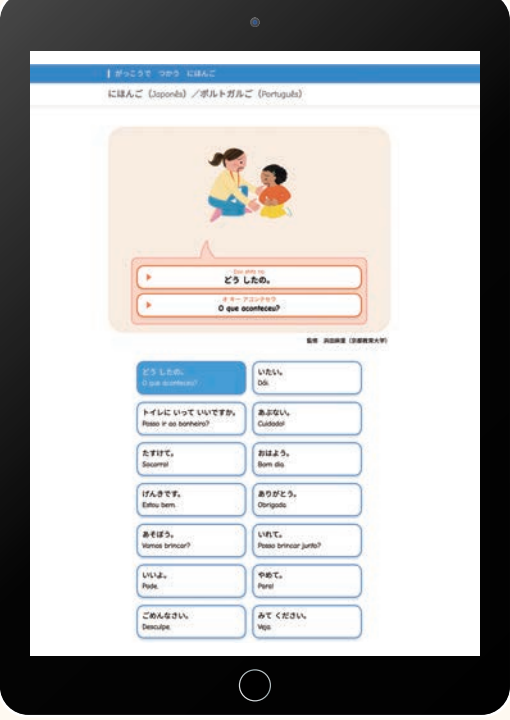


\\ 防災 //



\\ 学校で使う日本語 //

英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、スペイン語、ベトナム語を用意しました。



\\ SDGs //





27 親切がいっぱい

教材の特性によって、紙面に多くの情報が入る場合は、着目してほしい場面を焦点化したQRコードコンテンツを用意しました。より多くの児童がいっしょに学べるように配慮しています。→p.30-31

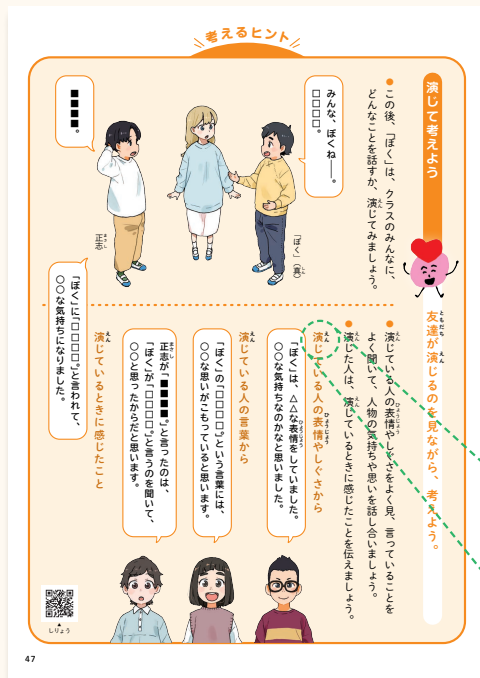


3年「27 親切がいっぱい」p.132-133

色覚特性の観点から

全ページで、色覚特性ごとの色の見え方の検証を実施しています。紙面の色使いだけでなく、文章上の表現も、色覚特性によって学習に支障を来すことがないように配慮しています。教科書全体を通して、カラーユニバーサルデザインの専門家である市原恭代先生（工学院大学准教授）に全面的な校閲をお願いしました。

5年「演じて考えよう」p.47



視点のマークは、色だけでなく、形でも区別ができます。それぞれの色覚特性における見え方も、チェックしています。



A: 自分自身に関すること



B: 人との関わりに関すること



C: 集団や社会との関わりに関すること



D: 生命や自然などとの関わりに関すること

演じ

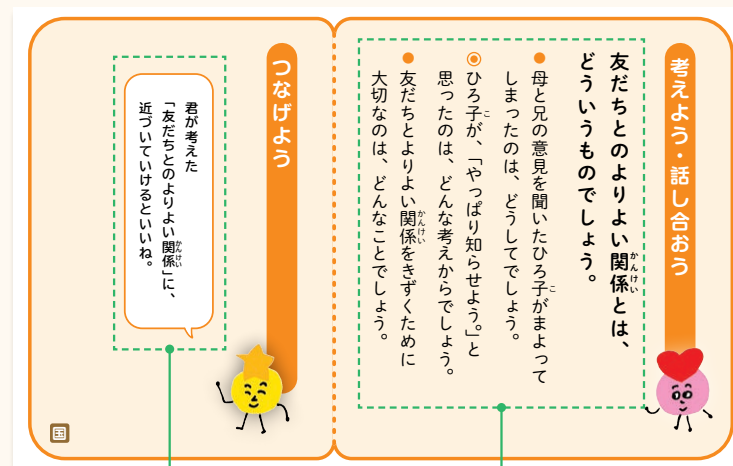
色文字を使用しても、振り仮名は黒とし、見やすさを優先しました。

特別支援教育の観点から

特別な支援が必要な児童も、そうでない児童も、みんなが学びやすくなるよう、段階を追った教材構成としました。→p.8-11

また、教材の内容を把握することに負担を感じないよう、さまざまな配慮をしています。教科書全体を通して、特別支援教育の専門家である氏間和仁先生（広島大学大学院准教授）、学習のユニバーサルデザインについての専門家である小貫悟先生（明星大学教授）に全面的な校閲をお願いしました。

1・2年では、分かち書きをし、単語や文節の途中で改行しないようにしました。また、全学年を通して、本文には、ユニバーサルデザインに配慮したオリジナルの書体を使用しています。



小さい文字は、UDフォントを使用しました。

4年「6 絵はがきと切手」p.30-33

3～6年でも、てびきは読みやすさを優先し、文節の区切りで改行しています。

ある あさ、うさぎが
ゆっくりと はしを わたって
いると、むこうから、
おおかみが やって きました。

1年「27 はしの うえの おおかみ」p.94-99

登場人物を把握しやすいよう、発達の段階や教材の特性に応じて、挿絵に登場人物名を添えました。



3年「5 道夫とぼく」p.22-25



2年 学年キャラクター

性別による役割のイメージなどを助長しないよう、教材の細部にまで配慮しています。



4年「18 決めつけてないかな」p.93-95

各学年のキャラクター、教材の設定、題材、挿絵においても、多様な人々がいることをあたりまえと感じられるようにしました。

二〇二三年（平成三十五年）十月、私たち夫婦の一人むすめ、静香が生まれました。私は、小さなわが子を感じていました。しかし、静香が生まれて数日後、医師からダウン症候群の可能性があるということを知られ、私たちは、どうすればいいのか、分からなくなりました。検査の結果、静香はダウン症候群でした。本で調べると、ダウン症候群の人は、ふつうの人より二十一番目の染色体が一本多いため、体いろいろな障害が起きやすいことや、筋力が弱く、知的な発達が遅いなどあることなどが書かれていました。



生後3か月の静香さん。首上げ練習をする。

24 命のかげやき

命のかげやきって、どんなことかな。

19 命の尊厳を重んずる

6年「24 命のかげやき」p.142-146

人権、多様性を意識して



一人一人の違いを認め、お互いを大切にしながら生きていくことを意識できるよう、3～6年では、「共生」のユニットを位置付けました。→p.12-13
5・6年では、ハンセン病や人種に関する差別問題、「世界人権宣言」や「子どもの権利条約」なども扱っています。

5年「コラム 子どもの権利条約」p.146-147



6年「27 私には夢がある」p.158-163

防災教育の観点から

教材

- 3年「33 ありがとうの気持ちこめて」p.157-161
- 4年「34 神戸のふっこうは、ぼくらの手で」p.172-175
- 5年「13 自分の身は自分で守る」p.72-75
- 5年「19 おばあちゃんからもらった命」p.101-105
- 6年「21 五十五年目の恩返し」p.126-130

防災を多面的・多角的に捉えることができるよう、さまざまな内容項目の教材や付録で、災害や防災の話題を取り上げました。



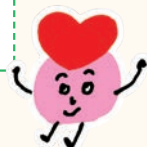
5年「付録 日本各地で取り組む『防災活動』」p.190-191

「こっちにきて、よかったね。」
「うん。やまがらさんのうちは、ごちそうもないしね。」

令和二年度版

教科書の中の表現が無自覚な差別につながらないよう、教材一つ一つを見直しました。

「こっちにきて、よかったね。」
「うん。ごちそうもおいしいしね。」
でも、みそざいは、ちつともたのしくありません。
「やまがらさんは、どうしているだろう。」
「うぐいすのうちは、みんながたのしそうにうたをうたっていました。」
「こっちにきて、よかったね。」
「うん。ごちそうもおいしいしね。」
でも、みそざいは、ちつともたのしくありません。
「やまがらさんは、どうしているだろう。」



1年「22 二つのことり」p.75-79



指導者用デジタル教科書（教材） （学習指導書付属 DVD版・クラウド版）

学習者用デジタル教科書の内容に加え、教材理解の時間を短縮するためのツール、
児童の感性を刺激する朗読や、興味・関心を引き出すビジュアル資料など、
多彩なコンテンツやデータを収録しています。

ウェブ体験版は、
こちらからご覧いただけます。



*タブレット端末で読み取ってください。
スマートフォンでは、機種によって
ご利用いただけないコンテンツがあります。



あらすじ

物語教材のあらすじを簡単に
確認することができます。3
年以上に収録されています。

挿絵・写真、てびき

教科書の挿絵・写真・図版、
問いなどのデータを収録。モ
ニターで提示するほか、印
刷することもできます。

朗読音声

声優による朗読音声を収録
しています。物語教材では、
第一線で活躍している方々
にご協力いただきました。

指導者向け資料

年間指導計画資料や別業作成シ
ート、評価業務支援シートをご提供し
ます。評価業務支援シートは、4 ス
テップで、通知表文例、指導要録文
例を作成することができます。

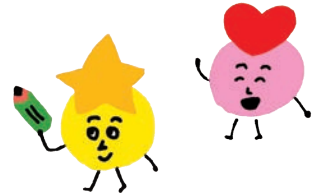
3 成長が顕著に見られた
教材を選びます。

4 文末の表現を五つの項
目の中から選びます。

1 コピー＆ペーストで、名簿デ
ータを入力します。

2 12の「成長した姿」の項目の
中から、特にその児童に当ては
まると思うものを選びます。

出席番号	氏名	成長した姿を選択	観察だった教材を選択	結び(文末)を選択	出席番号	氏名	通知表文例	字数	指導要録文例	字数
		1 15おかげないけずさん	2 15おかげないけずさん	3 15おかげないけずさん						
1	先村太郎		2	耳を傾け	1	先村太郎	教材の主人公に自分の思いを重ねながら、新しい見方や考え方に気が付く姿が見られた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声を傾け、考えを広げていった。	104	教材の主人公に自分の思いを重ねながら、新しい見方や考え方に気が付く姿が見られた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声に傾け、考えを広げていった。	70
2		0	10	27からきら	2		登場人物の心の動きをこれまでの自分と重ね合わせながら、物語に引き込まれる姿が見られた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声を傾け、考えを広げていった。	93	教材の主人公に自分の思いを重ねながら、新しい見方や考え方に気が付く姿が見られた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声に傾け、考えを広げていった。	68
3		0	3	25もうすぐお正月	3		自分が感じたことを素直に発言したり、友達の見解と共通しながら考えることができた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声を傾け、考えを広げていった。	101	自分が感じたことを素直に発言したり、友達の見解と共通しながら考えることができた。特に「おかげないけずさん」では、互いの違いを受け入れて仲よくすることの大切について友達の声に傾け、考えを広げていった。	70



多様な
ラインナップで、
先生方を
サポートします。

学習 指導書の ご案内

研究編

授業のねらいや教材の内容を把握したり、授業展開や板書計画を考えたり、指導計画の立案や評価、教材分析などに役立つ1冊です。1教材につき、6ページで構成しています。展開例のデータもご提供いたします。

朱書編

授業を行うのに必要な情報を精選し、教科書紙面上に掲載しました。授業中の手控えとして活用することができます。特別支援教育の観点からの留意点など、児童がつまずきそうな箇所についても解説しています。

ワークシート

教科書のとびきに沿ったワークシートをご用意しました。そのままコピーして使うことができます。クラスの実態に応じてアレンジできるよう、データでもご提供いたします。

デジタル 活用ガイド

一人一台のタブレット端末を、道徳の授業でどのように活用できるのか。活用事例やヒントを掲載しています。

道徳科での学習者用デジタル教科書活用法

1 自らの考えの形成や表現のために活用する



デジタル教科書の書き込み機能を使用すると、教科書紙面内に書き込みができる。紙面への書き込みは紙の教科書でも可能だが、紙よりも容易に、短時間で作業できるため、児童は間違えを恐れずに書き込むようになり、そこから自身の考えを形成することが容易になる。



光村図書

表紙絵

酒井以

さかい・さね

表紙の言葉

小学生だった頃、
夕立がくる前の匂いや
ブルサイドのアリ、
グラウンドの透明な砂粒、窓際の席、
野花の細かい産毛を
撫でるのが好きでした。
大人よりもたくさん出会う
毎日の不思議や、揺れる感情を
自分の中で大事にできたら、
もし他の誰かに共感してもらえたなら
もっといいなと思いながら
絵を描きました。

大阪府在住
京都嵯峨芸術大学短期大学部卒。
児童書の挿絵や表紙など、多数手がけている。

編集委員

赤坂真二	上越教育大学教授
赤堀博行	帝京大学大学院教授
朝倉喩美子	元練馬区立光和小学校統括校長
荒木寿友	立命館大学大学院教授
遠藤信幸	東京学芸大学附属小金井小学校教諭
尾崎正美	瀬戸内市立国府小学校主幹教諭
金子和明	元荒川区立第六瑞光小学校校長
鎌田賢二	京都市立修学院小学校教頭
上條さなえ	童話作家
新川 靖	関西福祉大学教授
杉中康平	四天王寺大学教授
田沼茂紀	國學院大学教授
苫野一徳	熊本大学大学院准教授
中里純子	横浜市立笠間小学校校長
中野真悟	刈谷市立朝日小学校教諭
三ツ木純子	元川崎市立鷺沼小学校校長
三宅健次	千葉大学客員教授・教育学部附属中学校副校長
安井政樹	札幌国際大学准教授
横江信一	石巻専修大学特任教授
淀澤勝治	兵庫教育大学大学院准教授
貴戸理恵	関西学院大学准教授(教育社会学)
熊坂元大	徳島大学大学院准教授(環境倫理学)
松原 仁	東京大学大学院教授(人工知能)
渡辺弥生	法政大学教授(発達心理学)

カラーユニバーサルデザインに関する校閲

市原恭代 工学院大学准教授・NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO) 理事

学習のユニバーサルデザインに関する校閲

小 貴 悟 明星大学教授

特別支援教育に関する校閲

氏間和仁 広島大学大学院准教授

人権教育に関する校閲

出口真紀子 上智大学教授

外国人児童生徒等教育に関する校閲

浜田麻里 京都教育大学教授

情報モラルに関する校閲

高橋暁子 成蹊大学客員教授

防災教育に関する校閲

木村玲欧 兵庫県立大学教授

子どもたちの未来のために、光村図書は、教科書の作成にあたって、「環境」「健康」「子どもの特性」に配慮しています。

- ・原料や製法など、環境に配慮した紙を使用しました。
- ・環境と健康にやさしい、エコマーク認定の植物油インキで印刷しました。
- ・児童の負担を軽減するため、堅牢で薄い紙を開発し、使用しています。
- ・カラーユニバーサルデザインに関して、細心の注意を払いました。
- ・児童の学習負担を軽減するように配慮された書体を使用しました。
- ・特別支援教育の視点から、専門家の入念な校閲を受けました。

内容解説資料

発行者 吉田直樹

発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
TEL 03-3493-2111(代表)

光村図書ウェブサイト

光村図書 | Q



北海道支社	TEL 011-708-0808
東北支社	TEL 022-295-8821
関東第一支社	TEL 03-3493-2176
関東第二支社	TEL 03-3493-2176
関東第三支社	TEL 03-3493-4747
中部支社	TEL 052-962-1371
関西支社	TEL 06-6536-3261
中四国支社	TEL 082-224-5931
九州支社	TEL 092-292-3621

印刷 協和オフセット印刷株式会社

デザイン nimayuma

学習者用デジタル教科書、指導者用デジタル教科書(教材)の収録内容、仕様などに関しては、開発中のため変更になることがあります。QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。